返戻理由「査定でエラーのあるもの」について

毎月、多くの事業所よりお問い合わせ頂いている**「査定でエラーのあるもの」**について、事例を用いてご説明いたします。

請求明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表

保険者（事業所）番号 保険者（事業所）名	被保険者番号 被保険者名	種別	サービス提供年月	サービス種類	サービス項目等	単位数 特定入所者介護費等	事由	内　容	備　考
470000	1111111111	請	R2.2	15			C	査定でエラーのあるもの	返　戻
□□市	ｶｲｺﾞ　ﾀﾛｳ								

内容　・・査定でエラーのあるもの

原因　・ 請求明細書と居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターが提出した給付管理票の内容が不一致でかつ、特別地域加算、小所加算、中山間地域等提供加算、サービス提供体制強化加算等を含む請求がある場合エラーとなり、主な原因としては以下のとお

① 請求明細書のサービス種類が給付管理票に入力（記入）されていない場合
② 請求明細書を提出した事業所と給付管理票に記載されているサービス事業所番号が異なる場合
③ 請求明細書の計画単位数または限度額管理対象単位数のうち小さい方が、給付管理票の計画単位数を超えていて、かつ、「処遇改善と「サービス提供体制強化加算等」の、限度額管理対象外単位数に計上する加算を併算定している場合

◆ 原因③となる事例の場合（給付管理：8.000単位、請求単位8.150）

【給付管理票】

居宅サービス・介護予防サービス・総合事業														
サービス事業所の事業所名	事業所番号（県番号-事業所番号）										指定/基準該当/地域密着型サービス/総合事業	サービス種類名	サービス種類コード	給付計画単位数
△△事業所	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	指定・基準該当・地域密着型サービス・総	通所介護	1　5	8000
○○事業所	4	7	0	0	0	0	0	0	1	1	指定・基準該当・地域密着型サービス・総	福祉用具貸与	1　7	2500
												合計		10500

【請求明細書】

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数	適用
	通所介護Ⅰ52	152442	765	10	7650			
	通所介護入浴介助加算	155301	50	10	500			
	サービス提供体制加算Ⅱ	156102	6	10	60			
	処遇改善加算Ⅰ	156108		1	484			

請求額集計欄																				
	①サービス種類コード/②名称	1	5	通所介護																
	③サービス実日数		5	日				日				日								
	④計画単位数			8	1	5	0													
	⑤限度額管理対象単位数			8	1	5	0													
	⑥限度額管理対象外単位数				5	4	4												給付率（/100）	
	⑦給付単位数（④⑤のうち少ない方）＋⑥			8	6	9	4												保険	90
	⑧公費分単位数																		公費	
	⑨単位数単価	1	0	0	0	円/単位				円/単位				円/単位				円/単位	合計	
	⑩保険請求額		7	8	2	4	6													
	⑪利用者負担額			8	6	9	4													
	⑫公費請求額																			
	⑬公費分本人負担																			

給付計画単位数が8000単位
⑤限度額管理対象単位数が8150単位

本来であれば給付管理票の8000単位に合わせて査定となりますが、限度額管理対象外単位数に「サービス提供体制強化加算」、「処遇改善加算」を算定しているため、システム上査定できず**査定でエラーのあるもの**として返戻になります。

対 応

請求明細書の請求内容に誤り（サービス年月やサービスコード等に誤り）がないか確認のうえ、誤りがなければ支援事業所へご確認ください。

支援事業所

◎　給付管理票については、サービス事業所と請求単位数を確認し、給付管理票が誤っていれば**「修正」**をご提出ください。

サービス事業所

◎　単位数が一致しておらず、返戻になっておりますので支援事業所と単位数を確認して、当初の請求があっていればそのまま再請求、間違っていれば請求明細書を訂正して再請求を提出して下さい。